

平成16年度第4回幹事会報告

平成17年1月14日
於：藍野大学中央図書館

[出席者]

幹事（安東正子、井澤智子、井上智奈美、小田中徹也、増田徹、山崎捷子）、事務局長（林伴子）

[各部からの報告事項ならびに検討結果]

事務局（総務・会計）：(1) 会員異動：担当者変更：八尾市民病院（04/12/10）、姫路赤十字病院（04/01/01）、耳原総合病院（01/01/12）
(2) 第87回近畿地区医学図書館協議会例会（04/11/19 大阪歯科大学）に若杉が出席
(3) 新潟県中越地震見舞金に対する礼状を頂いた（新潟県病院図書室研究会より）。

研修部：第4回部会を開催（04/11/25）し、第106回研修会・第107回研修会について検討。第106回は案内状を発送済み。第107回は事例・研究報告会にあたるため演題募集を発送した。日程は2005年3月25日（金）、京都での開催の予定で会長に諮ってみる。

会誌編集部：24巻3号は、1月終わりか2月初めに発行予定。4号は原稿集中。

発行の遅れを取り戻すために、25巻で合併号の発行の是非について検討。単に1号分減らすのではなく、何らかの工夫が必要との意見もあり、さらに編集部で検討することにした。

統計調査部：編集作業中。

目録編集部：総合目録CD-ROM版を発送した。Mac版の希望があれば交換することにした。作成費の一部負担についてはいくつかの会員から問い合わせがあった。事業開始時の議案書を確認することにした（総会で会計上の問題とあわせて報告する）。今後のメンテナンスに関しては、年間費用を計上しておく。

著作権委員会：特に報告事項なし。

ホームページワーキンググループ：事務局便りを掲載する（原稿は事務局で作成）。幹事会報告、会員の異動など、会誌に掲載するまでのタイムラグを短縮する。研修会案内も研修部からの情報提供により隨時アップすることにした。

[その他協議・決定事項]

1. JMLA主催の行事への実行委員選出の案件

第87回JMLA近畿地区例会で来年度の医学図書館員基礎研修会への実行委員選出の案件があつたが、JMLA主催の行事であり当協議会から委員を出すのは不適との結論となった。

2. 2005年度の会長と事務局長の選出

2005年度の会長は清水会長に引き続きお願いする。また、事務局長も林氏が継続することになった。

3. コンソーシアムの可能性の検討

今後の課題としてワーキンググループを作るなどで対応してみる。

4. 会員へのアンケート調査

会員の積極的な会運営への参加を願って、アンケート調査を行うことにした（事務局担当）

5. 会議日程

役員会は2005年2月25日、総会は2005年3月25日で調整する。